

平成20年度事業報告書

(平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

1 会務の状況

◇ 理事会・評議員会の開催状況

(1) 第1回理事会・評議員会

- と き 平成20年5月28日
- と ころ かでる2・7 10階 1030会議室
- 理事会の内容
 - ・平成19年度事業報告
 - ・平成19年度収支決算報告及び監査報告
 - ・人事案件 ① 理事及び監事の選任(報告)
 - ② 評議員の選任
 - ③ 会長、副会長及び専務理事の選任
- 評議員会の内容
 - ・平成19年度事業報告
 - ・平成19年度収支決算報告及び監査報告
 - ・人事案件
 - ① 理事及び監事の選任

(2) 第2回理事会・評議員会

- と き 平成21年3月27日
- と ころ かでる2・7 10階 1020会議室
- 理事会の内容
 - ・平成21年度事業計画
 - ・平成21年度収支予算
 - ・生涯学習協会就業規則の改正
 - ・人事案件 ①理事、評議員の辞任(報告)
- 評議員会の内容
 - ・平成21年度事業計画
 - ・平成21年度収支予算
 - ・生涯学習協会就業規則の改正
 - ・人事案件 ①理事、評議員の辞任

(3) 会計業務等監査の実施

- と き 平成20年5月19日
- と ころ かでる2・7 9階 団体会議室
- 内 容 平成19年度財産の管理状況及び一般会計・特別会計に係る業務の執行状況の監査

2 事業の実施状況

(1) 生きがいづくり生涯学習促進事業

国際化、高齢化、情報化等社会の変化に対応し、生涯にわたって生きがいのある人生を送るために、「生きることは学ぶこと」の視点から、道民の方々に学習の機会を提供するため、全道10教育局管内で講演会やシンポジウムを開催した。

実施期間 10月～2月
研修会場 松前町町民総合センターほか9会場
参加人員 713名

(2) 広報紙発行事業

会員及び生涯学習に関係する機関に対し、全道各機関・関係団体の活動状況や調査研究資料等を紹介し、情報を提供した。

広報紙名 「ほっかいどう生涯学習」
発行回数 4回 (No.77～80号)

(3) 「ほっかいどう学」かでのる講座事業

「ほっかいどう学」の推進を図るため、かでのる講座を開設し、道民への学習機会提供の拡充を図った。

講座回数 10回
開催期日 10月9日(第1回)～2月22日(第10回)
会場 かでのる2・7
受講者数 696人

(4) 「ほっかいどう学」大学放送講座支援事業

広く道民の学習活動を支援するため、大学放送講座のテキストを作成し、学習活動への活用を図った。

作成部数 1,000冊
発行 9月

(5) ほっかいどう学ネットワーク推進事業

北海道内各地の「地域学」の講演や実践発表・交流を通して学んだ成果を地域づくりに生かすための多様な学びの情報交換やネットワークの促進とボランティアの育成と地域づくりに貢献する人材育成を図った。

開催期日 7月13日～12月4日
会場 全道6圏域 6会場 7回
内容 基調講演及び実践事例発表・意見交換
受講者数 377人

(6) 「道民カレッジ」ボランティア(「カレッジ・ボラ」)活動支援事業

道民カレッジの充実を図るため、「道民カレッジ」ボランティアを置き、カレッジ生同士の情報交流をはじめ事務局支援のほか地方ボランティアとのネットワークを推進した。

人 数 80人
活動場所 かでる2・7及び各地域
活動内容 相談活動・広報活動・講座活動・組織活動等

(7) ほっかいどう生涯学習ネットワークカレッジ（道民カレッジ）事業

学習ニーズの多様化、高度化に対応するため、学ぶ意志のある道民のすべてを対象とし、産学官が連携して総合的な学習機会を提供するとともに自立した北海道の創造に寄与する人材の育成を図った。

○ 運営委員会 委員15名 3回開催

第1回 平成19年5月16日・平成18年度道民カレッジ事業報告について
・平成19年度道民カレッジ事業計画について
・学習成果の活用について
・「ほっかいどう学」出前講座について
・「ほっかいどう学」検定について

第2回 平成19年8月30日・平成19年度後期連携講座参加団体について
・道民カレッジ「ほっかいどう学」出前講座について
・「大学放送講座」ビデオの貸出と単位の認定について
・学習成果を生かした取り組みについて
・指定講座について
・「ほっかいどう学」検定について

第3回 平成20年1月22日・道民カレッジのキャッチフレーズ・ロゴマークについて
・平成20年度前期連携講座の決定について
・道民カレッジに係る学長奨励賞の新設について
・放送大学との連携について
・「ほっかいどう学」検定検討委員会の協議結果について
・「ほっかいどう学」検定推進機構の設置について

○ 評価・活用検討部会 委員6名 5回開催

第1回 平成19年5月23日・平成18年度道民カレッジ事業報告について
・平成19年度道民カレッジ事業計画について
・「ほっかいどう学」出前講座について
・学習成果を生かした取組について

第2回 平成19年7月11日・平成19年度後期道民カレッジ連携講座募集要領について
・平成19年度後期道民カレッジ連携講座の認定について
・「ほっかいどう学」出前講座について
・特別選定講座（指定講座）について
・学習成果を生かした取組について

第3回 平成19年8月22日・平成19年度後期連携講座の参加団体及び認定について
・道民カレッジ「ほっかいどう学」出前講座について
・学習成果を生かした取組について

第4回 平成20年1月9日 ・平成20年度前期道民カレッジ連携講座募集要領について
・学習成果を生かした取組について
・道民カレッジモニターのアンケート集計結果について
・学習単位の認定について
・道民カレッジに係る学長奨励賞の新設について
・放送大学との連携について

第5回 平成20年2月27日・平成20年度前期道民カレッジ連携講座の選定について
・平成20年度特別選定講座（指定講座）について
・道民カレッジに係る学長奨励賞の新設について
・称号取得者等「学習成果活用セミナー」実施報告

○ 主催講座

① 大学放送講座

平成19年10月6日からHBCテレビ（北海道放送株式会社）で10回にわたって放送した。さらに、10月13日から再放送を実施した。

② 「ほっかいどう学」出前講座

平成19年6月30日の富良野市をかわきりに、6圏域12会場で住民参加による「まちづくりの実践講座」として実施した。

③ 連携講座

道内の高等教育機関、専修各種学校、市町村、研究機関、民間教育事業者・各種団体等で開催されている講座のうち、前期・後期併せて1,951講座を連携講座に指定した。

○ 普及啓発情報提供

① 印刷物の作成

「道民カレッジ」ポスター	(4月 2千枚)
「大学放送講座」チラシ	(8月 3万3千枚)
道民カレッジガイドブック	(前期6万2千5百部、後期6万2千5百部)
カレッジだより	(9月・3月 各6千部)
パンフレット	(2月 5万枚)
道民カレッジ受講生レポート集	(3月 2千部)

② 市町村・関係団体との連携（PR・事業説明）

(8) 生涯学習情報資料の展示・提供事業（まなびの広場）

生涯学習に関する図書・資料等の印刷物を展示し、道内市町村・団体の生涯学習への取り組みや成果等を紹介した。

○ 生涯学習情報資料の展示・提供

生涯学習情報資料コーナーを「まなびの広場」内に設置し、大学や専修学校等で開催する公開講座などのパンフレットを展示し、道民カレッジとリンクした生涯学習情報を提供した。

○ インターネットを活用した学習情報の提供

道民カレッジ連携講座の最新情報を当協会のホームページから検索できるよう設定し、学習者のニーズに対応した。

○ ふるさとコーナーでの各市町村の広報紙・パンフレットの展示

ふるさとコーナーを「まなびの広場」内に設置し、広報誌や各種パンフレットを展示し道内各市町村の様々な情報提供を行った。

○ 生涯学習関係団体等の活動紹介及び発表の場を提供

「まなびの広場」の展示スペースを活用し、道内各地で活動している生涯学習関係団体の実践内容を紹介したり作品等を発表する場の提供を行った。

(9) 教材貸出

市町村及び関係機関・団体に対し、学習活動に必要な視聴覚機材の貸出を行った。

(10) 北海道体育指導委員協議会事業受託

北海道体育指導委員協議会事業の受託事業である。

道内の体育指導委員の資質向上と機能の充実を図り、もって本道スポーツの振興に寄与した。

(11) 北海道教育関係公益法人協会事業

北海道教育関係公益法人協会事業の受託事業である。

北海道教育委員会との共催による公益法人改革などに関する研修会を開催するなどして会員の研修に努め、もって道内の教育関係公益法人の健全な育成に寄与した。